

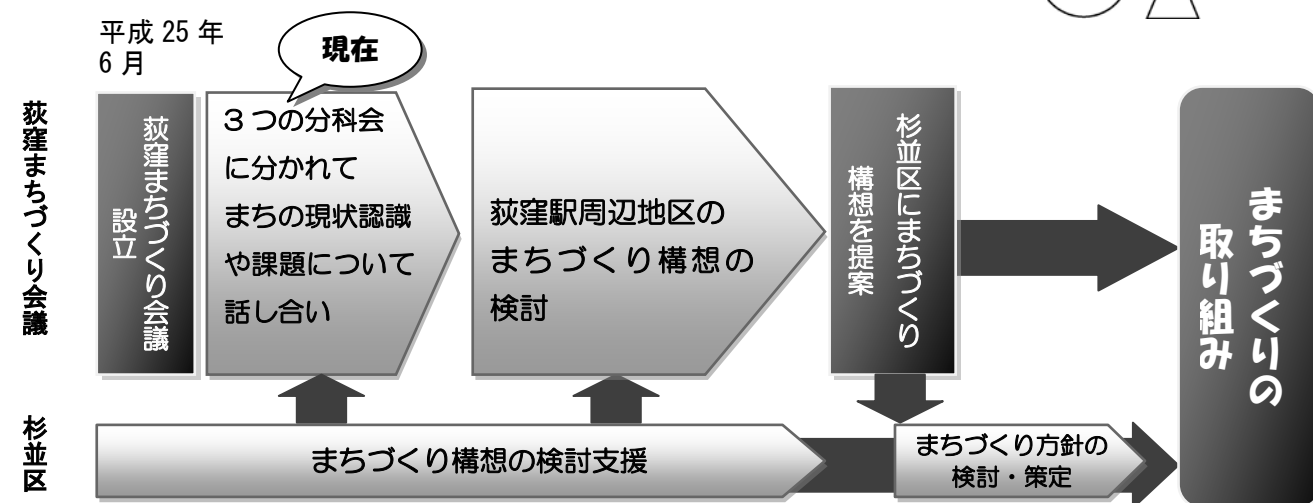
荻窪まちづくり会議とは？

荻窪まちづくり会議は、荻窪駅周辺（半径 500m程度を基本とした区域）を活動エリアとして、地区内にお住まいの方、土地・建物をお持ちの方、営業されている方等の希望者により構成された開かれた組織です。荻窪駅周辺を活力ある安全で暮らしやすいまちとしていくために、自主的かつ継続的に活動を進めていきます。

●活動内容

- ・荻窪駅周辺のまちづくり構想の作成・提案
- ・区や関係機関と連携した具体的な取組みの企画・実施 等

●検討の流れ



荻窪まちづくり会議 役員

- <代表> 今村国治（上荻窪地区町会連合会会長）
- <副代表> 多田正範（応募区民）
清川美花（応募区民）
長瀬久子（荻窪東町会会長）
矢澤規充（東京商工会議所杉並支部荻窪ブロック長）
- <会計> 弦間柁憲（荻窪地区発展協議会会計）
水島隆明（東京商工会議所杉並支部荻窪ブロック副長）
- <会計監査> 小喜多勇三（荻窪南口仲通り商店会副会長）
齋藤敬子（教会通り新栄会会長）



まちづくり会議の活動の様子は、この「荻窪まちづくり通信」で定期的にお伝えしていきますので、ぜひご覧ください。

問い合わせ先 〒166-8570 杉並区阿佐谷南 1-15-1
都市整備部 まちづくり推進課 荻窪まちづくり担当
TEL : 03-3312-2111 (内線 3382) FAX : 03-3312-2907

荻窪まちづくり通信

発行 荻窪まちづくり会議

創刊号

平成 25 (2013) 年
11 月

「荻窪まちづくり会議」が設立

荻窪まちづくりの検討が いよいよ始まりました！

本年5月の「荻窪まちづくり会議」の活動メンバーの募集には、多くの方から応募がありました。これを受けて、6月と7月に総会が開催され、総勢 121 名で荻窪まちづくり会議が発足し、代表、副代表等の9名の役員が選出されました。

現在、「安全・安心分科会」「にぎわい・活性化分科会」「暮らしやすさ・文化・交流分科会」の3つの分科会にわかれ、まちづくりについての検討がスタートしています。（分科会での検討状況については、2ページと3ページをご覧ください。）

まず、まち歩き等を通して、まちの現状認識や課題について話し合いを行っていきます。



設立総会の様子（6月29日 旧若杉小学校体育館）

役員からひとこと

～毎号リレー形式で役員からのひとことをお伝えします～

『みなさんと一緒に取り組むまちづくり』 【代表】今村 国治さん（上荻窪地区町会連合会会長）

本年2月より、区の呼びかけで、荻窪駅周辺の町会や商店会の代表が集まって、会のあり方を考えてきました。その中で、中央線各駅が大きな変化をとげる中、はたして荻窪のまちはこのままでよいのか、人の流れや車の流れ、南北に分断された状況はこのままでよいのか、ということなどが話し合われました。こうした事前の準備を経て、本年6月には、さらに多くのメンバーを迎えて荻窪まちづくり会議が発足しました。

荻窪のまちづくりについては様々なご意見があると思います。遠大なる希望を持って、是非みなさんの忌憚のないご意見をいただき、そのご意見や思いを集約してまちづくりを進めていきたいと思っておりますので、今後ともご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

開催報告

第1回分科会

- 安全・安心分科会 8/31 (土) 10時～12時
 - にぎわい・活性化分科会 8/31 (土) 14時～16時
 - 暮らしやすさ・文化・交流分科会 9/1 (日) 10時～12時
- 《会場(共通)》 インテグラルタワー 2階会議室



各分科会とも、これまでの検討経緯について説明を受けた後、それぞれの分科会でとりあげたい検討テーマや今後の進め方についてワークショップ形式で議論しました。

安全・安心 分科会

検討テーマに関する主な意見

- ・道路・交通環境の安全性の向上
- ・防災対策の充実
- ・高齢者・子育て世代にやさしいまちづくり
- ・防犯対策の充実



今後の進め方について(主な意見)

- ・地域での防災に関する活動を知りたい
- ・まち歩きは基礎情報を共有してから
- ・大規模災害後の迅速なまちの復興の進め方を勉強したい

(参加人数：22人)

にぎわい・活性化 分科会

検討テーマに関する主な意見

- ・にぎわい・活性化の中身や場所
- ・商店街やまちの回遊性の向上
- ・個性的・魅力的な商業環境づくり
- ・多世代交流の場の整備
- ・情報発信、荻窪らしいイベントづくり



今後の進め方について(主な意見)

- ・他の駅やイベント等の事例を見学したい
- ・南北分断の解消方法を知りたい
- ・にぎわいの状況を現地で確認したい(まち歩き)

(参加人数：28人)

暮らしやすさ・文化・交流 分科会

検討テーマに関する主な意見

- ・文化・歴史の情報発信
- ・文化・歴史を活かしたまちづくり
- ・住宅地の魅力の向上
- ・地域の交流促進



今後の進め方について(主な意見)

- ・文化や歴史的観点からの他のまちとの比較
- ・歴史的人物や建築のリストアップ
- ・まち歩きは分科会の検討テーマやまちを見る視点を整理してから

(参加人数：25人)

開催報告

第2回分科会

- 安全・安心分科会 10/26 (土) 14時～16時
- にぎわい・活性化分科会 10/27 (日) 10時～12時
- 暮らしやすさ・文化・交流分科会 10/26 (土) 10時～12時

《会場(共通)》
インテグラルタワー
2階会議室



安全・安心 分科会

「安全・安心に向けた地域の取組や課題」について2人の町会長からお話を伺ったあと、まち歩きのための課題図を作成しました。

次回まち歩きを実施する予定です。

まち歩きの候補地・視点(主な意見)

- ・道路の安全性、災害時における住宅地の安全性、救急車等の通行
- ・震災救援所となる施設、医療拠点、消防水利等
- ・JR荻窪駅南北の連絡動線となる通路・道路



(参加人数：21人)

にぎわい・活性化 分科会

秋晴れの下、駅を中心に北ルート・南ルートに分かれてまち歩きを行いました。グループごとに写真係や記録係を決めて、良い点、改善したい点などを点検しました。

会場に戻り、写真や感想をまとめた地図を作成し、グループごとに発表を行いました。

まち歩きの感想から(主な意見)

<良い点、伸ばしたい点>

- ・教会通り商店街は個性的なお店がありにぎわっていた。
- ・南口の良好な住環境を維持したい。

<改善したい点>

- ・駅東側の地下道は暗く、汚いところがある。
- ・北口周辺の木造建物の密集地は、災害時に危険ではないか。
- ・商店街に自動車や自転車の通行が多く、歩きにくい。
- ・空き家が増えてきている。



(参加人数：21人)

暮らしやすさ・文化・交流 分科会

検討テーマごとに、まちの魅力と課題を出し合い、地図に整理し、まち歩きで点検するルートを考えました。

次回まち歩きを実施する予定です。

まち歩きの候補地・視点(主な意見)

- ・歴史的資源(荻外荘、西郊ロッジ、荻窪白山神社など)
- ・公園・みどり(大田黒公園、天沼弁天池公園など)
- ・南北の住宅地の様子
- ・南北をつなぐ通路(地下道など) ・施設案内の状況



(参加人数：22人)